

# あしりべつ川

清田区のシンボルの一つ、あしりべつ川。

札幌市では豊平川に次いで長い川で、流路延長は41.7キロメートル。

清田区内を約16キロメートルにわたり南北に縦断している1級河川です。

正式名称は「厚別川<sup>あつべつがわ</sup>」ですが、区内では「あしりべつ川」の名前で、憩いの場として親しまれています。今月の特集では、清田ふるさと遺産にも選ばれているあしりべつ川の魅力や楽しみ方を紹介します。

## 季節の移ろい

美しい桜並木や、川にかかるこのほり。夏には花火が上がり、秋にはススキが穂をなびかせます。あしりべつ川は私たちの生活に寄り添い、四季折々の姿を見せてくれます。



## ウォーキング



あしりべつ川の両岸の一部は緑地として整備されており、ウォーキングにも最適。区役所などで配布しているウォーキングマップでは「厚別川8つの橋めぐり水辺コース」として約7.5kmのウォーキングコースを紹介しています。お弁当を持って出掛けてみては。

あしりべつ川はサケやサクラマスが自然産卵している貴重な川です。豊かな川にどんな生き物がいるのか観察してみましょう！



## あしりべつ川で



### ① 道具などを準備！

- ・たも網  
(網口または網の長さの最長部が40cm未満のもの)
- ・マリンシューズやスニーカー  
川底にはガラスなどが落ちていることも。はだしやビーチサンダルは危険！



### ② 川岸の草が生えている辺りで、流れの下流にたも網を置きます

隙間があると魚が逃げてしまいます。川底や岸辺にしっかりと網を付けるのがコツ。

札幌市豊平川さけ科学館  
学芸員 有賀 望さん